

財団法人さいたま市産業創造財団  
平成21年度 事業報告  
(平成21年 4月 1日～平成22年 3月31日)

## ○事業の概要

平成21年度は、厳しい経済環境の中、市内の中小企業及び創業者の方々のニーズに対応するために、また、さいたま市の経済施策実現のために、地域の各支援機関と連携を図りながら積極的に事業を展開しました。

## 支援・金融課

さいたま市ニュービジネス大賞の枠組みを通じた新規ビジネスの発掘や、各種セミナー参加者に対するフォロー等を行い、具体的な支援事業につなげていきました。

また、市の経済政策課及び商工振興課と連携して商店街支援の事業も実施した他、コラボさいたま商工見本市では、平成21年度からは事務局として運営に携わりました。

埼玉県中小企業振興公社と共同で運営する産学連携支援センター埼玉においては、市内の研究開発型の製造業に対し、産学連携相談、マッチング、研修等を行い、経済産業省から委託を受けた「戦略的基盤技術高度化支援事業」、「地域資源活用型研究開発事業」を実施しました。

また、さいたま市テクニカルブランド認証企業支援事業も本格稼働し、年度後半には平成21年度認証企業9社も加え、計22社に対し事業を展開しました。

平成21年度は、新たに埼玉労働局からふるさとハローワーク就職支援事業を受託し、就職支援セミナー、合同面接会等を開催しました。

市内中小企業者及び創業者の融資制度の利用の促進を図るため、また景気低迷の中、厳しい経営状況にある市内中小企業者が資金繰りを安定すべく、円滑な資金調達を支援するため、平成21年1月に創設した「セーフティネット資金融資制度」の融資限度額を平成21年度についても8,000万円(通常3,000万円)に据置くとともに、平成21年6月より借入の据置期間を2年(通常は1年)に延長する措置を行いました。

## 勤労者福祉サービスセンター

勤労者福祉サービスセンターでは、平成22年度をもって国庫補助金が廃止となることから、補助金に頼らない自立したセンター運営に向けて会員の拡大が重大な課題となっています。

そのため、平成21年度においても引き続き、プロパー職員1名を勧誘専属として配置し、4名の事業推進員とともに中堅企業を中心に積極的な勧誘活動を実施しました。

また、多くの参加をいただいた、じゃがいも掘り体験やいちご狩り体験などの収穫体験や、潮干狩りツアー、映画鑑賞会など、魅力あるサービスの提供に努めました。

## ○事業報告の内容

### 創業／新事業創出支援事業

- 1 創業者支援セミナー事業（寄附行為第4条第1項第2号）（1,661,320円）  
さいたま市内で創業を考えている方、新事業の展開を考えている中小企業者を対象に、4回のセミナーを開催しました。参加者の創業ステージに応じたテーマ、募集対象を明確にしたテーマなど、実践的で、かつ今後も財団の支援を継続して利用いただけるよう考慮したテーマでのセミナーに注力しました。

#### (1) さいたま市ベンチャー塾

創業者発掘の入り口となるセミナーを4回開催しました。

##### ① さいたま市ベンチャー塾テーマー1

「小売・ネットビジネス入門塾」

- ・実施日：5月16日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・講 師：DELICIOUSLIFE 代表 昌谷 治彦 氏  
松山純子社会保険労務士事務所 代表 松山 純子 氏
- ・定 員：30人 参加者：8人

##### ② さいたま市ベンチャー塾テーマー2

「コミュニティ・ソーシャルビジネス入門塾」

- ・実施日：9月19日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・講 師：(株)ジャパンエリアマネジメント 代表 西本 千尋 氏  
スワンベーカーリー北浦和店 代表 飯塚 哲朗 氏
- ・定 員：30人 参加者：15人

##### ③ さいたま市ベンチャー塾テーマー3

「コミュニティビジネスの5つのカベを乗り越えよう！」

- ・実施日：12月5日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・講 師：IIHOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表 川北 秀人 氏
- ・定 員：30人 参加者：8人

##### ④ さいたま市ベンチャー塾テーマー4

「社会的企業の経営を考える」「失敗から学べ！～社長失格の復活学」

- ・実施日：12月12日（土）

- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・講 師：日本政策金融公庫総合研究所上席主任研究員 鈴木 正明 氏  
板倉雄一朗事務所 所長 板倉 雄一朗 氏
- ・定 員：60人 参加者：9人

## (2) よく分かる起業成功セミナー

市内で1年以内に創業を考えている創業準備段階の方、または創業間もない方を対象に、少人数制の実践的な講座を実施しました。

土曜日8日間コースを2回、4日間コースを1回開催

- ・実施日：①5月30日～7月18日（毎週土曜日、8日間で12講座開催）  
②10月3日～10月24日（毎週土曜日、4日間で6講座開催）  
③1月23日～3月13日（毎週土曜日、8日間で13講座開催）
- ・場 所：MIO北浦和（浦和区元町2丁目）他
- ・テーマ：起業時に必要な知識やノウハウ
- ・講 師：財団専門家相談員 谷本鷹之 氏、遠藤康弘アドバイザー 他
- ・定 員：各10人 参加者：延146人

## 2 創業アドバイザー派遣事業（寄附行為第4条第1項第2号）（231,000円）

まだ経営資源が乏しい状況にある創業者等が抱える様々な課題に対し、財団に登録する専門家を企業に派遣し具体的な助言を行うことにより、課題の解決と事業発展の促進を図りました。

- ・創業アドバイザー派遣回数：11回（7社）

## 3 インキュベータ（案産館）運営事業（寄附行為第4条第1項第2号）

（7,526,155円）

### (1) 創業準備コース

創業を志す方に、開業をより早く確実にを行うため共用オフィスを提供するとともに、インキュベーションマネージャー等によるソフト面での支援を実施しました。

- ・入居者：延5人（3人新規創業）

### (2) 新事業コース

創業後間もない事業者等に対し、専用オフィスを提供し、インキュベーションマネージャーによるマーケティング等の支援を行い、スタートアップ期における事業展開のスピードアップを図りました。

- ・入居者：延6社（2社新規創業）

#### 4 案産館クラブ運営事業（寄附行為第4条第1項第2号）（113,451円）

案産館入居者や卒業者、及び起業成功セミナー受講者等で起業者グループを組織化し、研修会等を実施し、起業者育成という観点から側面的支援を実施しました。

##### （1）第1回研修会

- ・実施日：7月18日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・テーマ：「消費者・主婦の視線を考慮したマーケティング戦略」
- ・講 師：㈱キャリア・マム 代表取締役 堤 香苗 氏
- ・参加者：12人

##### （2）第2回研修会

- ・実施日：3月13日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・テーマ：「さいたま市の不動産市況と物件選び・不動産投資のポイント」
- ・講 師：㈱さいか不動産ネットワーク 代表取締役 小野 顕 氏
- ・参加者：6人

#### 5 さいたま市ニュービジネス大賞（SNB大賞）運営事業（寄附行為第4条第1項第2号） （5,744,380円）

「さいたま市ニュービジネス大賞」として、地域に産業創造をもたらす斬新でアイデアあふれる新事業に関わるビジネスプランの発掘を目的に、優秀なプランを選考・表彰しました。

- ・募 集：6月15日（月）～8月21日（金）  
（応募件数 54件）
- ・1次審査：10月6日（火）
- ・2次審査：11月20日（金）
- ・表 彰：最優秀賞 1名、優秀特別賞 1名、優秀賞 2名、  
奨励賞（女性創業賞）1名、（コミュニティビジネス賞）1名、  
（プレ創業賞）1名
- ・発表会・表彰式：1月27日（水）（大宮ソニック6階会議室）

#### 6 さいたま市ニュービジネス大賞受賞者特別支援事業（寄附行為第4条第1項第2号）

(2, 325, 225円)

「さいたま市ニュービジネス大賞」における大賞受賞者を中心に、専門家派遣等の事業化を促進するための特別支援を実施しました。

- ・受賞者支援：無料専門家派遣：46回（9社）
- ・専門家相談：11回
- ・DMを活用した支援：12社

7 新製品開発補助事業（寄附行為第4条第1項第5号）（1, 000, 000円）

大学等の研究機関と市内の中小企業者が共同で行う新製品、新技術に関する試作品開発事業に対する補助金制度。平成21年度は1件交付しました。

**相談事業**

8 窓口相談事業（寄附行為第4条第1項第1号）（12, 969, 387円）

財団において相談窓口を常設し、創業を志す方や中小企業者等に対し、相談員による相談、助言を行いました。また、職員・アドバイザーが積極的に企業訪問相談を実施しました。

- ・窓口相談件数：628件
- ・訪問相談件数：366件
- 計：994件

9 専門家相談事業（寄附行為第4条第1項第1号）（770, 500円）

常設相談窓口では対応できない専門的分野（法律、税務、特許等）における相談について、各分野の専門家による相談を行いました。また、税の申告など時期に合わせた相談会やテーマを絞った相談会・セミナーと連動した相談会などを実施しました。財団・中央図書館・創業ベンチャー支援センターの3箇所にて定期的に開催しました。

- ・専門家相談件数：152件  
（ホームページ／IT相談：44件、チラシ・DM相談：20件、  
弁護士相談：15件、税務相談：7件 他）

10 専門家派遣事業（寄附行為第4条第1項第1号）（3, 567, 900円）

中小企業者等が抱える様々な課題に対し、財団に登録する民間の専門家を企業に派遣し、経営、技術、販促等に対するアドバイスを実施しました。

- ・専門家派遣回数：166回（18社）

## マーケティング／販路開拓支援事業

1 1 マーケティングセミナー事業（寄附行為第4条第1項第2号）（533,860円）  
全ての業種の共通課題である「マーケティング」というテーマで、下記の4回のセミナーを実施しました。

(1) 第1回「半導体からキノコ栽培へ 異分野進出企業に学ぶ新事業成功のノウハウ」

- ・実施日：7月16日（木）
- ・場 所：大宮ソニックシティ906会議室
- ・講 師：石川電気(株)代表取締役 石川貞夫氏、 中小企業診断士 高橋順一氏
- ・定 員：20名 参加者：14名

(2) 第2回「新製品開発で悩んでいる企業のための、ブランド・デザイン超入門」

- ・実施日：9月17日（木）
- ・場 所：大宮ソニックシティ 602会議室
- ・講 師：(株)入曾精密代表取締役 齋藤清和氏、 中小企業診断士 七澤教一氏
- ・定 員：20名 参加者：13名

(3) 第3回「販路開拓力・価格交渉力強化」

- ・実施日：10月15日（木）
- ・場 所：大宮ソニックシティ 602会議室
- ・講 師：中小企業診断士 綿貫 有二 氏
- ・定 員：20名 参加者：19名

(4) 第4回「戦略的ホームページで売上を作り出せ」

- ・実施日：12月8日（火）
- ・場 所：新都心ビジネス交流プラザ3階プレゼンルーム
- ・講 師：中小企業診断士 遠藤 康浩 氏
- ・定 員：20名 参加者：20名

## 経営力強化事業

1 2 講演会事業（寄附行為第4条第1項第2号）（1,688,838円）  
創業者や中小企業者に参考となるよう、2回の講演会を開催しました。

(1) 産業創造フォーラム2010講演会

「人と仕事を動かす経営」

- ・実施日：3月31日（水）

- ・場 所：大宮ソニックシティ市民ホール
- ・講 師：キヤノン電子株式会社代表取締役社長 酒巻 久 氏
- ・定 員：150名 参加者：103名

(2) コラボさいたま2009講演会

「変化とチャレンジ」～今求められる中小企業戦略～

- ・実施日：11月6日（金）
- ・場 所：さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）
- ・講 師：株式会社オプトエレクトロニクス 取締役会長 志村則彰 氏
- ・定 員：100人 参加者：90人

1.3 研修会事業（寄附行為第4条第1項第2号）（428,000円）

経営幹部や幹部候補者の人材育成のために5回シリーズの研修会を開催しました。

・経営幹部育成塾

- ・実施日：7月23日（木）、8月20日（木）、9月29日（火）、  
10月22日（木）、11月19日（木）
- ・場 所：大宮ソニックシティ
- ・講 師：中小企業診断士 西山 真一 氏
- ・定 員：各回10名 参加者：延42名

1.4 人材獲得支援事業（寄附行為第4条第1項第3号）（277,390円）

中小企業の人材の採用・育成・活用の参考となるよう、セミナー及び相談会を開催しました。

(1) セミナー 第1部「人材投資が成功する会社、ムダに終わる会社」  
第2部「人材の採用・育成に活用できる関連機関のご紹介」

- ・実施日：平成22年3月19日（金）
- ・場 所：浦和コミュニティセンター（コムナーレ）第14集会室
- ・講 師：中小企業診断士 小倉 勝実 氏、  
中小企業診断士 高橋 順一 氏
- ・定 員：30名 参加者：24名

(2) 個別相談会「採用に関する無料相談会」

- ・実施日：平成22年3月25日（木）
- ・場 所：さいたま市産業創造財団
- ・定 員：6名 参加者：2名

## 広報事業

### 1 5 ホームページ運営事業（寄附行為第4条第1項第3号）（0円）

中小企業者や創業予定者に対し、財団が提供する支援策等の情報を中心に、創業、新事業創出に資する各種情報を広く提供しました。

今年度より支援事例の掲載、及び来訪者がトップページからワンクリックで目的の内容が分かるよう、改良しました。

- ・財団ホームページの運営（年間アクセス数：84,710件）

### 1 6 情報誌発行业務（寄附行為第4条第1項第3号）（3,253,550円）

創業や企業経営に関する各種情報、財団の事業・支援事例等を掲載した情報誌を発行し、財団及び支援先企業のPRに努めました。

- ・情報誌「Next Stage」の発行  
6,000部発行（うち4,000部送付）×年4回

### 1 7 財団広報全般（寄附行為第4条第1項第3号）（899,614円）

財団のパンフレットを作成するなどして、支援メニューや財団そのもののPRを行いました。

## 調査分析事業

### 1 8 さいたま市地域経済動向調査事業（寄附行為第4条第1項第3号）

（3,596,250円）

地域の景況感及び地域中小企業者等の経営の状況を把握するために、市内の企業（約1,000社）に対する四半期毎の景気動向調査を実施しました。

実施時期：平成21年 1月～ 3月期対象調査…平成21年 4月～5月  
平成21年 4月～ 6月期対象調査…平成21年 7月  
平成21年 7月～ 9月期対象調査…平成21年10月  
平成21年10月～12月期対象調査…平成22年 1月

## 商店街経営改善事業

### 1 9 商店街経営改善支援事業（寄附行為第4条第1項第1号）（462,000円）

4つの商店街組織に登録専門家等を派遣し、商店街活動の活性化を支援しました。

- ・専門家の派遣：4団体 計22回



### 商店街個店バリューアップ事業

#### 20 商店街個店バリューアップ事業（寄附行為第4条第1項第1号）

（2,338,000円）

さいたま市が実施する商店街個店バリューアップ事業の一環として、商店街に所属する個店を支援しました。

- ・支援件数 3件（さいたま市商店街個店バリューアップ事業選定企業）
- ・支援内容 専門家の派遣 計25回  
お客様アンケートの実施  
PR支援（ばど、JCOM）  
事業パンフレットの作成（1,000部）

### テクニカルブランド認証企業支援事業

#### 21 技術開発支援事業（寄附行為第4条第1項第1号）（4,160,516円）

新技術・新製品の開発、又は既存製品・既存技術の高度化を達成するため、認証企業の試作開発から出口戦略等の推進を、技術開発委託により支援しました。

支援件数： 2件

- 「視覚型ロボットに使用される映像入力装置の開発」
- 「技能伝承、教育用機器の改良及び映像ソフト開発」

#### 22 経営強化支援事業（寄附行為第4条第1項第1号）（2,987,800円）

優れた技術力を事業の拡大に結び付けていくために必要な、経営強化に係る以下の支援を行いました。

- ・「ムダ取り」による生産革新支援
- ・生産管理ソフト導入による管理会計と生産管理の統合化の支援
- ・新規顧客の開拓増加を図るマーケティング支援としてのHP改良支援
- ・新事業開発支援（3件）
  - 自社の在庫管理ソフトウェア外販プロジェクト
  - 簡易版ハイスピードカメラ装置の拡販支援
  - 社員の新規事業案のプロジェクトの事業計画策定支援（2件）
- ・技術・技能伝承に係る技術マニュアルの映像化支援
- ・経営者会の開催（4回）
  - 平成21年5月28日（木）8社／11名参加、
  - 平成21年8月31日（月）8社／12名参加、

平成21年11月30日（月）17社／18名参加、  
平成22年2月25日（木）8社／12名参加

23 人材育成支援事業（寄附行為第4条第1項第4号）（1,995,000円）  
次世代の中核となる中堅人材の育成に係る実際的研修を実施しました。

（1）イノベーション開発セミナー

価格競争に巻き込まれない新たな市場開拓を狙う戦略で社内イノベーションを起こせる人材の育成を図る研修を実施しました。

- ・集合研修 2回 平成21年6月26日及び平成21年7月6日  
5社／10名参加
- ・企業内研修 2回 平成21年8月20日及び平成21年8月27日  
1社／30名参加

（2）チームマネジメント研修

部下を抱える組織の部門長に対し、チーム経営力と指導力を養成する集合研修を実施しました。

- ・研修 1回（2日間） 平成22年3月17日及び平成22年3月18日  
7社／18名参加

**産学連携事業**

24 産学連携推進事業（寄附行為第4条第1項第5号）（12,143,245円）

（1）市内企業の相談

相談件数 423件

（2）市内企業と大学のマッチングと共同研究の促進

- ・マッチング支援（企業へ大学・研究機関を紹介）  
件数 49件

- ・競争的資金申請支援（各種補助金・助成金・コンソーシアム申請支援）16件
  - ・「戦略的基盤技術高度化支援事業」採択3件
  - ・「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」採択5件

（3）人材高度化タスクフォース事業

市内の高い技術開発力を持つ研究開発型企業の研究員と大学生（学部生・大学

院生)が研究・開発や生産等の現場を通じた交流を行うことにより、企業研究員の研究開発能力の向上、学生のビジネスリテラシーの向上・キャリアサポートの推進を目指す「人材高度化タスクフォース事業」を実施しました。

実施件数 3件

「理系学生ビジネス現場体験プロジェクト」

「新卒学生社会人ロケットスタートプロジェクト」

「若手研究員学会発表デビュープロジェクト」

(4) 産学連携支援センター埼玉におけるその他の業務

- ・シーズ調査大学(市財団職員・コーディネータ関係分) 17大学
- ・ニーズ調査企業数(さいたま市内企業) 64社
- ・事業PRのためコラボさいたま産学連フェア等ブース出展

2.5 戦略的基盤技術高度化支援事業(寄附行為第4条第1項第5号)

(164, 197, 453円)

- ・経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業

新規採択3件

「PE摩耗ゼロを目指す人工股関節骨頭コンポーネントの開発」

「高精度粉末冶金成形技術の開発」

「ナノフェライト粒子の量産製造技術の開発と応用展開」

継続委託1件

「アモルファス金属粉末を原料としたマイクロ部品の製造技術の開発」

2.6 地域資源活用型研究開発事業(寄附行為第4条第1項第5号)

(13, 758, 043円)

- ・経済産業省の地域資源活用型研究開発事業 継続委託1件

「埼玉の自動車部品軽量化をめざすチタン・マグネ溶接自動化の開発」

**ふるさとハローワーク就職支援事業**

2.7 ふるさとハローワーク就職支援事業(寄附行為第4条第1項第4号)

(21, 167, 534円)

埼玉労働局より「ふるさとハローワーク就職支援事業」の委託を受け、地域の関係者と連携して、「就職力の向上」をメインテーマに就職支援を行いました。

(1) 子育て世代中心の求職者を対象としたセミナー

- ・実施期間:平成21年8月31日~22年3月19日

- ・実施回数：6講座×8回、個別相談8回
- ・場 所：大宮ソニックシティ 会議室
- ・講 師：株式会社ネクストキャリア委託
- ・定 員：講座……30名/回 受講者：385名  
個別相談… 8名/回 相談者： 18名

(2) 子育て世代中心の求職者を対象とした講習会

- ・実施期間：平成21年9月4日～22年3月18日
- ・実施回数：5講座×7回
- ・場 所：さいたま商工会議所会館7階PCチェンバーズ
- ・講 師：株式会社ネクストキャリア委託
- ・定 員：受講者…20名/回 受講者：1,183名  
託 児…10名/回 利用者： 228名

(3) 合同就職面接会

- ・実施日：第1回 平成22年1月22日(金)  
第2回 平成22年3月8日(月)
- ・会 場：ラフレさいたま 4・5階
- ・参加数：第1回 企業…26社、求職者…200名、採用…8名  
第2回 企業…19社、求職者…78名、採用…2名

(4) 求職者向求人情報・ガイドブックの作成・提供

① さいたま市ふるさとハローワーク「週刊求人情報」

- ・週1回発行(全28号) 300部/回
- ・配布箇所 さいたま市内15箇所

② さいたま市ふるさとハローワーク通信「まい・すたいる」

- ・月1回発行(全8号) 200部/回
- ・配布箇所 さいたま市内4箇所

## 融資事業

28 中小企業融資あっせん業務等(寄附行為第4条第1項第12～14号)

(4,438,799円)

さいたま市が実施する中小企業融資制度に伴う受付調査業務を受託し、融資相談から受付・調査まで中小企業者及び創業者の資金ニーズに迅速に対応し、利用者の利便性と市内中小企業者の振興を図りました。

## (1) 融資制度の改正

- ① 経済情勢が不安定であることから、セーフティネット保証1号から6号の認定を受けた市内中小企業者を対象に、平成21年1月に創設した「セーフティネット資金融資制度」を平成21年度も融資限度額を80,000千円（通常は30,000千円）で継続し、平成21年6月から据置期間2年以内（通常は1年以内）に改正して受付しました。
- ② 年末へ向けての資金需要を支援するため、市内中小企業者を対象に平成21年10月から11月まで「緊急特別資金融資」の受付を実施しました。

## (2) 融資制度の広報及び実績

### ① 融資制度の周知及び広報

財団情報誌（ネクストステージ）への掲載、チラシ等作成及び財団ホームページ等の活用により、各制度や相談会等の周知及びPRを行いました。

### ② 融資の相談及び申込受付件数

市制度及びセーフティネット保証制度に係る中小企業者並びに創業者からの相談及び申込の受付を行いました。

- ・相談件数 8,164件（来客者：6,246件、電話等：1,918件）
- ・市制度申込件数 763件 市制度申込額 160億2,068万円

### ③ 融資の事前照会・通知及び実地調査

市融資制度の申込者に係る、埼玉県信用保証協会への保証枠の照会、取扱金融機関への事前通知及び職員による実地調査を行いました。

### ④ 中小企業診断士への診断依頼

創業支援資金について、中小企業診断士による調査及び経営診断を行いました。

### ⑤ 中小企業融資状況

市融資制度の申込受付案件について金融機関へのあっせんを行いました。

- ・融資件数 769件 融資額 162億4,061万円

### ⑥ 相談会の実施

中小企業診断士等を相談員とし、中小企業の資金繰りや経営面についての相談会を開催しました。

- ・区役所での出張相談会の実施

さいたま商工会議所との共催により、日本政策金融公庫の協力を得て、平

成21年9月に市内6区役所で開催しました。

・年末、年度末公的資金合同相談会の実施

年末、年度末の資金需要を見据え、日本政策金融公庫（国の制度）、さいたま商工会議所（県の制度）と協働による相談会を、平成21年12月21日・22日と平成22年3月30日・31日に大宮ソニックシティビルで開催しました。

・年末緊急相談窓口の開設

年末及び年明けに向けた資金繰りや経営等に関する相談に対応するため、平成21年12月29日・30日に相談窓口を開設しました。

・セーフティネット保証制度に伴う相談・申請受付・認定等

国が指定する不況業種や災害及び取引金融機関の破綻等により経営の安定に支障が生じている中小企業者を対象に保証限度額の別枠化を行う「セーフティネット保証制度」が平成22年2月に全業種（保証協会対象外業種を除く）が対象になり、また認定条件も緩和されたことにも的確に対応し、相談・申請受付・認定を行いました。

認定件数 3,890件

## **勤労者福祉事業**

### 29 勤労者福祉に関する調査研究事業（寄附行為第4条第1項第7号関係）

（347,946円）

中小企業勤労者の要望に即した事業を実施するため、余暇施設や余暇活動など福利厚生事業全般について、調査研究を行いました。

(1) 勤労者福祉サービス検討委員会の開催 年2回開催（8名）

- ・実施日：10月6日（火）、1月26日（火）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 他

(2) (社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター東ブロック会議

- ・実施日：10月8日（木）～9日（金）
  - ・場 所：グランドホテルニュー王子（苫小牧市）
- ※台風のため欠席

(3) 指定都市中小企業福祉共済団体連絡会議

- ・実施日：10月15日（木）～16日（金）
- ・場 所：ラフレさいたま（さいたま市）

(4) 埼玉県中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会

① 総会

- ・実施日：5月29日（金）
- ・場 所：川口市産業文化会館

② 事業推進担当者部会

- ・実施日：6月11日（木）、9月11日（金）、1月21日（木）
- ・場 所：川口市産業文化会館 他

③ 事務局長会議

- ・実施日：7月23日（木）、2月19日（金）
- ・場 所：川口市産業文化会館 他

(5) (社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター会議

① 総会

- ・実施日：5月28日（木）
- ・場 所：ホテルラングウッド（荒川区）

② 関東ブロック協議会 代表委員会

- ・実施日：6月22日（月）、12月7日（月）、3月5日（金）
- ・場 所：退職金機構ビル（港区）

③ 関東ブロック協議会 関東4地区運営委員会

- ・実施日：2月19日（金）
- ・場 所：所沢市役所（所沢市）

30 勤労者福祉に関する情報提供事業（寄附行為第4条第1項第9号関係）

（2, 228, 887円）

中小企業勤労者の要望に即した事業の紹介及びセンターで実施する各事業等についての情報を提供しました。

(1) センターニュース「ワークジョイさいたま」の発行

- ・年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月） 年間36, 500部発行

(2) ホームページの運営

- ・平成22年3月までの累計アクセス数：67, 260件

31 中小企業勤労者の福利厚生事業（寄附行為第4条第1項第11号関係）

（66, 654, 383円）

中小企業勤労者が生涯にわたって豊かで充実した生活を送れるよう各種事業を実施

しました。

(1) 共済給付事業

祝金、見舞金、弔慰金を給付しました。

- ・共済給付件数： 1, 047件
- ・共済掛金支払件数： 61, 067件

(2) 健康維持増進事業

人間ドック・脳ドック受診料の一部補助を行いました。

- ・人間ドック・脳ドック受診料補助：174件

(3) 余暇活動援助事業

ホテル・遊園地等の利用補助及び各種チケット類のあっ旋を行いました。

- ①レジャー施設利用補助： 6, 402件
- ②法人会員施設利用補助： 2, 503件
- ③各種チケットあっ旋
  - ・映画： 1, 619件
  - ・スポーツ観戦： 105件
  - ・コンサート・観劇： 575件
  - ・プリペイドカード類等： 6, 666件

(4) レクリエーション・自己啓発事業

バスツアーや収穫体験など各種事業を実施しました。

- ①映画鑑賞会「マダガスカル2」
  - ・開催日：平成21年4月2日（木）
  - ・参加者：131名
- ②潮干狩りツアー
  - ・開催日：平成21年6月6日（土）
  - ・参加者：45名
- ③じゃがいも掘り体験（1口6株）
  - ・開催日：平成21年6月13日（土）
  - ・参加者：17名
- ④ブルーベリー狩り体験
  - ・開催日：平成21年8月1日（土）
  - ・参加者：50名
- ⑤映画鑑賞会「ボルト」
  - ・開催日：平成21年8月8日（土）



- ・参加者：41名
- ⑥ 梨狩り体験
  - ・開催日：平成21年8月22日（土）
  - ・参加者：23名
- ⑦ さつまいも&大根掘り体験（1口さつまいも5株、大根1本）
  - ・開催日：平成21年10月24日（土）
  - ・参加者：15名
- ⑧ テーブルマナー教室
  - ・開催日：平成21年11月29日（日）
  - ・参加者：12名
- ⑨ 親子料理教室
  - ・開催日：平成21年12月5日（土）
  - ・参加者：3組6名
- ⑩ 第1回いちご狩り体験
  - ・開催日：平成22年3月6日（土）
  - ・参加者：75名
- ⑪ 第2回いちご狩り体験
  - ・開催日：平成22年3月13日（土）
  - ・参加者：69名

### 3.2 勤労者福祉に関するその他の事業（寄附行為第4条第1項第14号関係）

（10,047,604円）

会員の拡大を図るとともに、割引提携やサービスメニューの拡大など会員サービスの向上を図るため各種事業を実施しました。

#### （1）会員拡大推進事業

- ① 事業推進員4名が市内各事業所を訪問するなど、会員の獲得に努めました。

[会員数・事業所数の推移]

年 度	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
会員数(人)	3,101	3,316	3,709	3,821	4,171	4,264	4,254	4,852	5,029	5,048
事業所数(社)	720	799	930	984	1,098	1,115	1,115	1,139	1,107	1,077

- ② 財団関係者による企業紹介キャンペーンを実施し、会員の拡大を推進しました。

- ・入会者数：26名

- ③ 会員からの紹介による会員の拡大を推進しました。

・入会者数：2名

④ 各種メディア等を活用したPR事業を実施しました。

- ・読売新聞折り込み広告（1回）
- ・日本経済新聞折り込み広告（2回）
- ・さいたま市ホームページへの広告掲載
- ・地域情報サイト「イーシティさいたま」ホームページへの広告掲載
- ・コラボさいたまに出展
- ・ダイレクトメールの発送（従業員30名以上の企業を対象）
- ・商工会議所広報誌への折り込み広告（3回）
- ・チラシとオリジナル絆創膏を同封したポスティング広告（35,000事業所）

⑤ 民間の福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」を継続し、サービスメニューの充実に努めました。

(2) ポイントサービス事業

会員の利用度をより高めるため、ポイント（1ポイント1円で換算）サービスを継続しました。

・サービス利用件数：821件

#### **職員厚生事業**

3.3 職員厚生事業（寄附行為第4条第1項第14号関係）（130,000円）

職員の福利厚生の一環として設けている「職員厚生給与金規程」に基づき、職員の納付金と財団負担金により、職員厚生給与金を支給しました。

- ・入学・卒業祝金： 4件 80,000円
- ・死亡弔慰金： 1件 10,000円
- ・妊婦健康診断助成金： 2件 10,000円
- ・宿泊施設利用給与金： 3件 30,000円